

ヤマト絵日記 その5



西城町に大学生約50人が訪問授業へ！

12月19日、西城自治振興センターにて県立広島大学庄原キャンパスの2年生約50人が訪問授業に来館されました。

訪問授業では、西城木の駅プロジェクトのメンバーとの薪割り体験や林業に携わっておられる草川修壮さん(八鳥)にご協力いただき、庄原の林業や西城の環境保護に関するレクチャーを行いました。



紫水高校生10人も合流し最後には、グループディスカッションをして交流を図るなど分け隔てなく楽しみながら、西城の環境資源等について学ぶことができました。



西城自治振興区では、今後も学生と共に活動をしていきますので暖かいご声援の程よろしくお願いします。
記：清水地域マネージャー

西城自治振興区だより 2024.1.19(金) Vol.139

西城まちづくり便

☎729-5722 広島県庄原市西城町大佐734
TEL/FAX:0824-82-2175
https://sites.google.com/view/saijoutyoukankoukyoukai



ヒバゴンのまち 自然豊かな広島県庄原市西城町の様々な情報をお届けします♪

西城町観光協会とタイアップした情報サイトです
地域の情報などを発信します



西城まちづくり便
ヒバゴンの町西城
*こちらからお入りください



「地域、みんなで作る福祉」のまちづくりを！
～楽しい地域のつながりをとりもどしていきましょう



新年明けまして、おめでとうございます。本年もよろしくお祈りします。
一人暮らしの高齢者や体調をくずし入退院をくりかえす人も増えています。認知症基本法も1月から施行されます。これまで以上に、「困り事を地域でみる視点」が大切になっています。コロナ禍により行事も活動も止まりましたが、少しずつ賑わいも帰ってきています。高齢者に限らず、新しい課題である先行きの見えない不安や孤独・孤立解消のためにも、元の地域のつながりと日常をとりもどすまちづくりが、さらに求められています。

○人は、地域で生まれ、育ち、暮らし、生きて、そして旅立ちます。人の一生は、かけがえのない地域のつながりのなかに治まっているといえます。地域が小さいから、身近であるから温かい関係のつながりが生まれます。自治振興区の「広さ」では、どうしても、つながりが希薄になるのは避けられません。見慣れた景色を共にする小地域(隣近所・常会)での暮らしづくりがなにより大事です。

- 1 常会ごとに、高齢者の孤立や介護予防のための通いの場・居場所をつくり、地域との交流による張り合いやいきがい、地域のにぎわいと人の輪づくりにつなげ、人生の宝物としての広場としていきます。
 - 2 そして、小地域のつながりづくりで、声かけ・さりげない見守りサポートをすすめます。
 - 3 また、相談し相談されて、ゴミ出し・買い物など困りごとの親身な手助けをすすめます。
- こうして、小地域の支え合い・助け合いの活動から、住民主体でじわじわと楽しいつながりの地域をとりもどしていきましょう。

○振興区、自治会役員は、しっかりと意思疎通をはかり、心をひとつに力を合わせて、

- 1 庄原市の地域包括ケアを学びながら、「地域、みんなで作る福祉」に向きあい、各自治会でしゅきを創出していきます。(環境福祉部)
 - 2 そして、行政の防災にプラスして、自治会ごとに住民主体の「地区防災計画」をつくり、ゲリラ豪雨・土砂災害・河川の氾濫などの激甚災害時の避難行動を強めていきます。(総務広報部)
 - 3 また、ドローンサッカーを、高齢者が子どもたちと楽しみ元気をもらう地域スポーツとして活性化につなげて普及させていきます。(地域振興部)
- こうして、安心・安全で元気なまちづくりをめざして果敢に取り組みます。
新しき年の始まりに抱負を述べましたが、振興区の役割は多岐にわたり、何事も言うは易く行は難し、といひます。いま動きはじめばかりで、順を追って少しづつすすめていきます。
辰年、皆様にとって、活力に満ちた健康で幸せな一年になりますようにお祈りします。

西城自治振興区 会長 田村 富夫

西城紫水高校を応援する会「蕎麦づくり」

12月14日(木)西城紫水高校にて、1学年生20名を対象に「そばづくり体験」が行われた。地元の食材「そば」を利用し、地域で活躍されている講師の指導で、そばづくりが行われた。日本食をより身近に感じ、そば作りの技術の向上も図れました。



なみか・ほろかカードで1ポイント

来館だけでも！

西城自治振興センターで「なみかカード・ほろかカード」で1ポイント付与されます。(1日1回限り、令和6(2024)年3月31日まで)



ヒバゴン食堂 開催！

日時：令和6年1月28日(日)11:30～13:30【予約制】
場所：西城自治振興センター 1階 研修室
参加費：大人400円 子ども(小中高)100円
連絡先：庄原市社協西城地域センター
締切1/25(木) 電話82-2953

地域で元気を育てる会

日時：令和6年2月2日(金)13:30～15:00
場所：西城自治振興センター 2階 大集会室
①寸劇「特殊詐欺について」
②いきかたノートについて
③モルックを楽しむための講習会
対象者：・サロンやデイホーム、地域の集まり場の世話人さん・これから集まり場を始めたい方など
持参物：飲み物
連絡先：1月31日(水)までに庄原市社協西城地域センター 電話82-2953へお申し込みください。

内容

訃報のお知らせ

中野1区自治会 会長 坂本 誠さんが令和6年1月5日ご逝去されました。西城自治振興区会長に平成29年10月1日就任され5年7カ月、西城の発展のためにご尽力いただきました。誠にありがとうございました。謹んでお悔やみを申し上げます。



大佐村ボウリング大会の開催

12月8日(金)伍楽荘ボウルにて恒例の大佐村ボウリング大会を開催しました。大人27人子ども13人の総勢40人の参加でした。大変盛り上がり、大佐の子どもたちが元気いっぱい力強くボウリングを楽しんでいました。優勝は松田 幸峰さんでした。おめでとうございます。



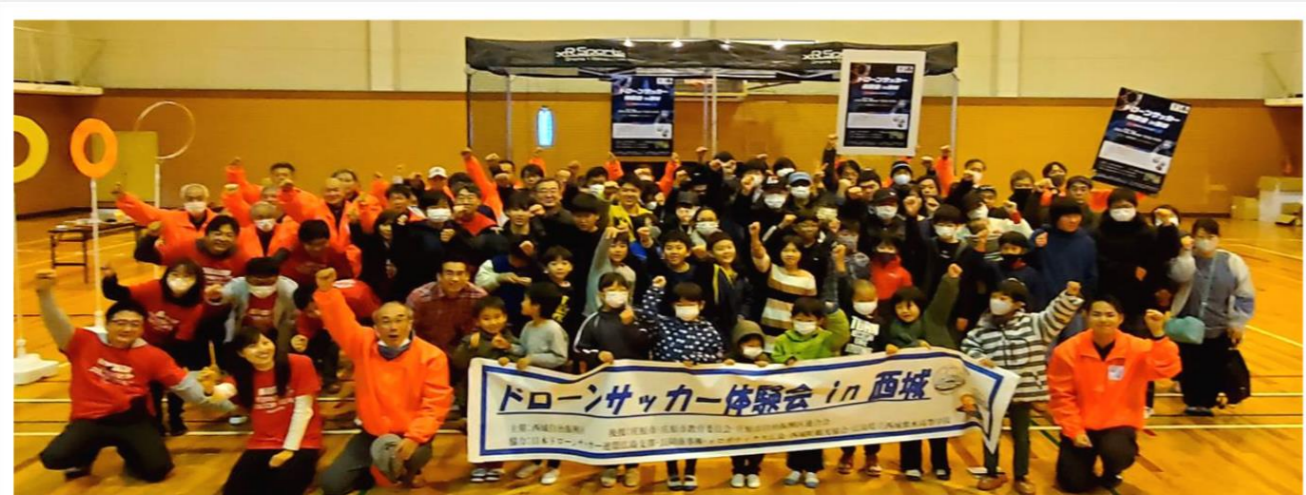
表彰式では、ブリが丸ごと一匹の賞品があり、受け取られた人は、おどろいたり喜んだり、笑いがたえませんでした。

大佐村自治会事務局より

ドローンサッカー体験会 in 西城

12月16日(土)庄原市西城体育館で開催し、競技者50名、来場者40数名、スタッフ23名、長岡商事・eロボティクス広島から3名、日本ドローンサッカー連盟広島支部から10名、計120数名の方が集まり、熱気あふれる楽しい一日を過ごしました。

ドローンサッカーとは、韓国発祥の競技で、球状のプラスチックフレームに覆われたドローンを使用します。これをドローンボールと呼びます。このドローンボールを専用ケージ内のフィールド両サイドの空中に設置したリング状のゴールに入れると得点になり、その得点を競う5対5の競技です。コントローラーを操作できればいいので、小さな子供からお年寄りまで多くの方が楽しむことができる競技です。



テレビ新広島から来られた日本ドローンサッカー連盟広島支部の方が、競技の説明やドローンボールの操作方法の指導を行い、実際の競技を体験しました。初めてドローン进行操作する競技者ばかりでしたが、得点が入る度に歓声があがり、得点を入れることができず、悔しがったりする競技者の方の誰もが熱中していました。長岡商事からは日本に1、2台しかないという巨大ドローンの展示や映像の紹介があったり、eロボティクス広島からは、小さなドローンの操作を実体験したりするイベントが行われました。



企画書を三役会で協議し、地域振興部会、役員会を経て自治振興区として主催することになりました。今後は、ドローンサッカーが地域クラブとして西城に根付き、「ドローンサッカーと言えば西城!」というような、地域活性の一つになればという壮大な夢を描いています。

本当に、ありがとうございました。文責 副会長 吉浪 謙三

今なぜ地域包括ケアなのでしょう？！②

12月19日(火)西城自治振興センターで、今年度4回目の環境福祉部会を開催した。前回に引き続き、庄原市社会福祉協議会 会長 上田正之 様を迎え、「今なぜ地域包括ケアなのでしょう？！②」の研修会です。各地域の活動事例や、住民互助活動を進めていく上での留意点を学習した。市町村格差、地域ごとの暮らしやすさの格差は、医療・介護サービスなどは劇的な差はない。生活支援(ちょっとした気の掛け合いや助け合い)と、つながりを中心に据えた介護予防(健康寿命の延伸)活動をドッキングすることで、その地域の暮らしやすさが(格差が)決まる。つながり力を維持・向上させる3つの目標が、①地域での気掛け合い(見守り合い)の仕組みづくり。②小地域での集まり場づくり。③ちょっとした具体的な助け合い活動。これらは話し合いを通じた活動の繰り返しで、当事者の気持ちが変わり、地域の福祉力が高まって行く。それが誰かの、いつかの自分の安心につながる。住民活動の留意点として、ニーズを把握し、複数で話し合う場が必要。できそうなことから、やってみよう(楽しいこと)ことから始める。とにかく、ワイワイ、ガヤガヤ、話し合うことが大事。できることを仲間と行動し、続けていくことが地域づくりになるとの内容でした。



生涯学習 しめ縄づくり教室

12月20日『しめ縄づくり教室』を開催しました。11名のご参加をいただき、講師の先生方の熱心なご指導で、立派なしめ縄飾りが完成しました。「玄関に飾るのが楽しみ!」「僕でも作ることができた!」と喜んでおられました。材料をご提供いただいた方、講師の皆さん、ありがとうございました。



西城の秋祭り

秋の豊作に感謝したお祭り。氏神様の神社のお祭りには参加することはあっても、隣町の神社のお祭りはわからないものです。御旅所又は神社からのお祭り行列や舞など、令和5年の秋に取材した西城の秋祭りを切り取ります。

八幡神社 秋祭り

11月3日(金)に爾比都売神社(木山神社)から行列は始まり、最初は西城地区が、続いて中野地区が行列をつくり八幡神社を目指します。



楽舞(天狗と獅子)を中野地区が行い、続いて西城地区が行います。舞い方も少し違います。



子ども神輿も行列についていきます。



西城市民病院前で楽舞(天狗と獅子)をします。神輿も立ち寄ります。

白山神社 秋祭り

11月19日(日)八日市集会所から露払を先頭に神輿が続き、行列は白山神社を目指します。

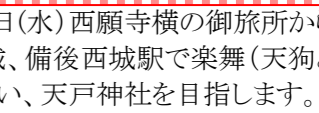


神輿が社に入り、境内で楽舞(天狗と獅子)を行います。餅まきののち巫女の舞を行います。



天戸神社 秋祭り

11月1日(水)西願寺横の御旅所からウイル西城、備後西城駅で楽舞(天狗と獅子)を行い、天戸神社を目指します。



稚児や巫女も祭の行列に続きます。



境内の社で巫女が舞い、祭典が行われます。